

第106回千代女全国俳句大会「席題の部」(10/8吟行)入賞結果

席題	選者	賞	作品	県名	市名	氏名
秋草	權 未知子	一席	秋草にやさしき風や千代女の忌	栃木県	大田原市	森 加名恵
		二席	秋草の加賀路ひたすら雲の機微	石川県	白山市	瀬東 千恵子
		三席	雨粒のダイヤを載せて秋の草	東京都	大田区	佐瀬 はま代
	駒形 隼男	一席	秋草の名を訊ねつつ堤道	石川県	白山市	中村 双舟
		二席	白山の風に戯れ合ふ秋の草	石川県	野々市市	小林 清枝
		三席	秋草をペダルにからめ日暮道	石川県	白山市	下村 純子
	高橋 佳子	一席	万葉の歌碑に名を知る秋の草	石川県	小松市	土肥 茂弘
		二席	敷石のことりと動き秋の草	石川県	白山市	中川 外代子
		三席	琴の音の発車メロディ秋の草	神奈川県	平塚市	三和 邦彦
囀目	中川 雅雪	一席	秋の灯に虚子三代の句短冊	石川県	金沢市	西田 さい雪
		二席	小鳥来る加賀の千代女に集ふ句座	石川県	野々市市	中野 邦子
		三席	千代尼塚名残の萩の揺れどうし	石川県	金沢市	松島 正子
	中西 石松	一席	朝寒に筆筥の中を巡りけり	石川県	白山市	北岸 雅通
		二席	色変へぬ松や駅前英語塾	神奈川県	藤沢市	中村 美和子
		三席	一竿に剃いて彩よく吊し柿	石川県	白山市	清水 志郷
秋草	權 未知子	佳作	気づかれぬままの石垣秋の草	石川県	白山市	佃 久美子
		佳作	寂しさに秋草の色凭れ合ふ	石川県	金沢市	高岡 幸子
		佳作	秋草や一期一会の雫あり	石川県	白山市	戸田 敬子
		佳作	秋草の踏みしだかれしもの起こす	石川県	加賀市	堀口 紀子
		佳作	敷石のことりと動き秋の草	石川県	白山市	中川 外代子
	駒形 隼男	佳作	秋草を活けかへ経を読む朝	石川県	金沢市	大塚 洋美
		佳作	供花のごと秋草添ふて苑の句碑	石川県	金沢市	高橋 真理子
		佳作	秋草に雨打つ音や臘扇堂	石川県	金沢市	渡辺 恵子
		佳作	古寺や雨に際立つ秋の草	石川県	金沢市	山根 美和子
		佳作	秋草の踏まれしかたち句碑近し	石川県	金沢市	野村 歌代子
	高橋 佳子	佳作	気づかれぬままの石垣秋の草	石川県	白山市	佃 久美子
		佳作	秋草や隅に寄せ掛く竹箒	石川県	白山市	米永 真弓
		佳作	何げなく何げ無し道秋の草	石川県	白山市	北岸 雅通
		佳作	踝の濡るる畦道秋の草	石川県	白山市	川辺 朗
		佳作	はかなくも千草の残る庭となる	石川県	白山市	辰巳 昌彦
囀目	中川 雅雪	佳作	秋冷のおよぶ千代女の頭陀袋	石川県	白山市	川崎 房恵
		佳作	庭園の箒目新た秋の朝	長野県	信濃町	寺田 スズ
		佳作	ゆくりなく古刹に拾ふ鴟高音	石川県	金沢市	山根 美和子
		佳作	棗の実弾きて雨の上がりけり	石川県	七尾市	室屋 圭
		佳作	色変へぬ松や駅前英語塾	神奈川県	藤沢市	中村 美和子
	中西 石松	佳作	ぎんなん踏む母恋ふ敏の歌碑辺りに	石川県	金沢市	河合 幸子
		佳作	冬瓜の枕ころげて荒るる畑	石川県	野々市市	小林 清枝
		佳作	金の鯉くれなゐの鯉秋惜しむ	東京都	大田区	佐瀬 はま代
		佳作	棗の実弾きて雨の上がりけり	石川県	七尾市	室屋 圭
		佳作	そうこれが莢蒨の実ね明達寺	石川県	羽咋市	森田 外志枝